

臨床研究に関する情報公開(研究要旨)

太田西ノ内病院では、下記の研究を実施しております。

番号	32
研究課題名	糖尿病患者の姿勢安定性と末梢神経機能低下についての歴史的コホート研究
研究責任者 <small>(試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称)</small>	糖尿病センター 次長 杉本一博
共同研究者 <small>(利用する者の範囲)</small>	星野武彦 鈴木進 新保卓郎 寒水孝至司 西山智
研究目的 <small>(試料・情報の利用目的及び利用方法)</small>	入院時開眼片足立ち時間の短縮が再評価時の神経伝導検査パラメーターの悪化の起こりやすさと関連するか検討する。
他の研究機関への情報提供の有無、及び提供方法	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
研究実施期間	2019/04/01～
研究対象者及び対象期間	2012年1月以降に血糖コントロール不良な状態で入院した神経障害の進行リスクが高いと想定される患者
利用する情報 <small>(利用し、または提供する試料・情報の項目)</small>	身長、体重、処方内容、入院翌日の空腹時に採取された血液および24時間畜尿を用いて実施した生化学検査、入院後1週間以内に運指導室において運動トレーナーにより評価された身体能力の指標、入院中2週間以内に体組成分析器を用いて測定された体脂肪量および骨格筋量、生理検査、両側下肢の感覚症状、アキレス腱反射、10gモノフィラメント検査、神経伝導検査パラメーターおよび眼底検査の情報
研究の資金源 <small>(利益相反)</small>	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
備考	※国内外の学会及び学術講演会での発表や学術雑誌への投稿もあり